

耐久性と維持対策によってより長く使って頂けるように仕様選定を行いました



高性能断熱材と防湿フィルムで高断熱・高气密性能を確保します



ダクトの外壁貫通部には専用の気密パッキンシートを用いています。



維持劣化対策として勾配屋根にも遮熱機能付き通気層を設けています。



将来的に電線の改修が出来るように配線は全て配管を用いています。



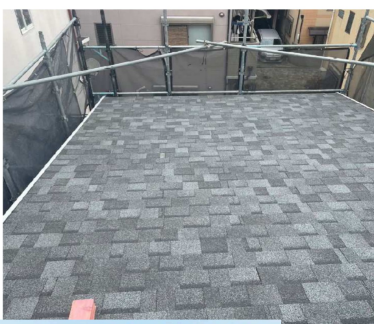
屋根シングル葺き

金属屋根と違い耐衝撃性が高いので凹む心配がなく雨音の軽減にとっても有効です。

防水性

リッジウェイは、アスファルト基材とファイバーガラスマットとで構成されており、水分を含まず釘穴シール性にも優れています。また、吸水性のほとんどないリッジウェイは凍結融解試験でも優れたデータを実証しており、建物の気候帯を選ばず使用できます。

※ARについて「AR」とは、Algae Resistance の略で耐藻性を表しています。リッジウェイARは、特殊な処理をした彩色石を通常の彩色石に混ぜて耐藻性を上げております。



リッジウェイはファイバーガラスのオリジナルブランド

FRIBER + GLASS **RidgeWay AR**

耐風性

標準仕様実験(風速38m/s)、強風仕様実験(風速46m/s)でも浮き剥がれの現象は起きず、高い耐風性能が実証されています。
※当社測定、無風地域、場所では強風仕様での施工をお薦めしております。

耐衝撃性能

リッジウェイは柔らかく割れにくい素材ですので、踏み歩きや落下物等によって屋根材が割れるという心配は無用です。また、弾性アスファルト基材が衝撃を吸収しますので、雨音の軽減にも有効です。

色が長もち

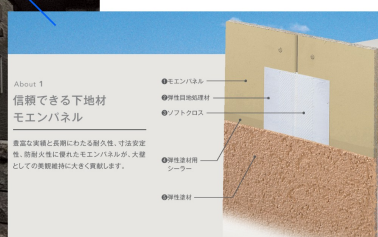
表面の石は陶器瓦のように焼き付け塗装がされ、新築の風合いを長く保ちます。

防火性

建築基準法が改正され仕様基準から性能基準に変わり、ファイバーガラスシングルでも飛び火試験により防火性能を証明でき、日本でも国際基準の製品が使われる時代になりました。
《屋根飛び火試験認定品/DR-2041(1)》
※この認定番号はこれまでの認定も含めて扱っています。2021年10月以降はこれらの認定番号をご利用ください。



メインではない外壁もしっかりとした性能で風雨から守ります



正面外壁
大壁工法塗り壁仕上
シームレスな仕上りで意匠性を高めました